



2023年5月12日

各位

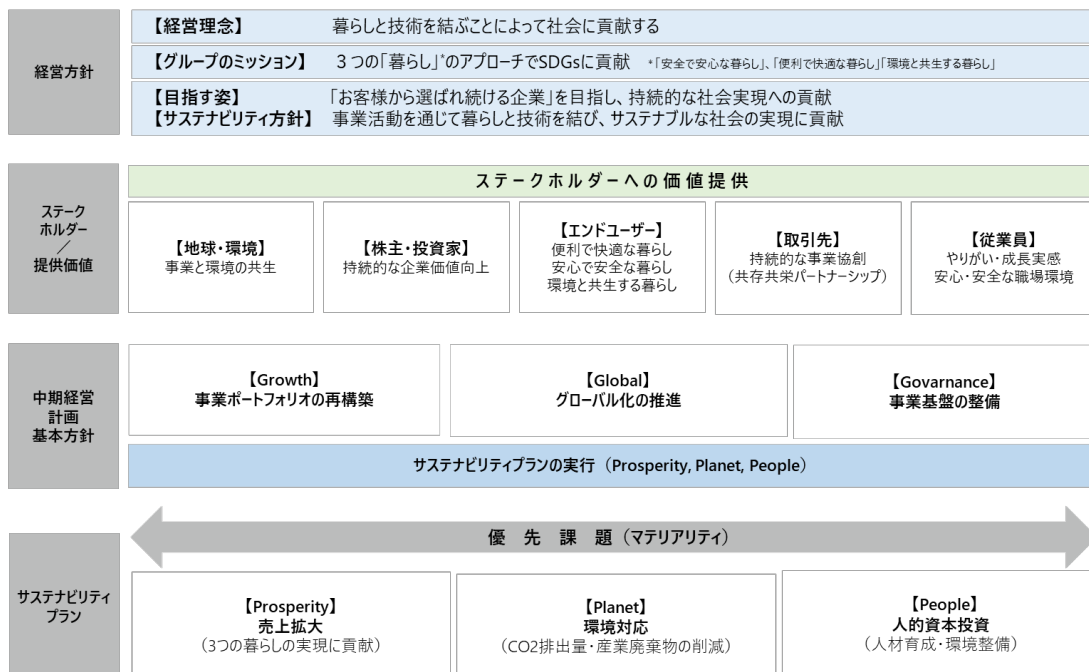
会社名 ユニチカ株式会社
代表者名 代表取締役社長 上埜 修司
(コード番号 3103 東証プライム)
問合せ先 経営企画部長 大熊 裕之
(TEL 06-6281-5695)

新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは2020年5月に2030年近傍を見据えた長期ビジョン「G-ST E P 3 0 (ジーステップ・サーティ)」を発表しました。長期ビジョンの目標達成に向けたセカンドステップとして、新中期経営計画「G-ST E P 3 0 2 n d (ジーステップ・サーティセカンド)」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 新中期経営計画の骨子

新中期経営計画「G-ST E P 3 0 2 n d」は2023年4月から2026年3月までの3か年の計画とし、長期ビジョン「G-ST E P 3 0」のテーマである「3つのG Growth、Global、Governance」に引続き取組み、加えてサステナビリティプランを実行することで事業収益の着実な強化と成長への基盤整備を目指して参ります。



(基本方針)

- (1) 事業ポートフォリオの再構築
 - ・不採算事業への抜本的対策
 - ・成長戦略の推進
 - ・高機能製品の拡販
- (2) グローバル化の推進
 - ・グローバルの生産・販売体制整備
 - ・グローバル人材の育成・強化
- (3) 事業基盤の整備
 - ・組織風土改革、人材育成
 - ・技能伝承、事業所整備

2. 新中期経営計画におけるセグメント別の主要施策

(1) 高分子セグメント

フィルム事業は「エンブレム HG (ハイガスバリア性フィルム)」、「ユニアミド (高耐熱、透明フィルム)」等の高機能製品、樹脂事業は「U ポリマー (高耐熱性樹脂)」等の高機能製品及び「XecoT (バイオマス素材)」等の環境配慮型製品の拡販を図ります。また、エンブレムアジア (インドネシア) の生産品によるアジア及び欧米での拡販により海外売上高比率の向上を目指します。

(2) 機能資材セグメント

活性炭繊維事業、ガラス繊維事業、ガラスビーズ事業は市場ニーズに対応した高性能フィルターや特殊ガラスクロス等の高機能製品の拡販により収益強化を目指します。不織布事業はタスコ (タイ) の生産品及びспанレースの設備増強による拡販及び環境配慮型製品 (テラマックなど) の販路開拓を図ります。産業繊維事業は差別化品の拡販及び環境配慮型製品 (中空糸膜など) の販路開拓を図ります。

(3) 繊維セグメント

ユニチカトレーディング(株)を中心とする衣料繊維事業は、赤字解消を目標に不採算事業の構造改善及びコスト削減、価格転嫁に取組み収益改善を目指します。また、環境配慮型製品の拡販及びグローバル生産を含めたサプライチェーンを強化し、二次製品ビジネスの拡大を図ります。

3. 新中期経営計画における財務目標

(金額単位：億円)	2022 年度 実績	2025 年度 計画 G-STEP30 2nd	2030 年近傍 長期ビジョン G-STEP30
売上高	1,179	1,500	2,000
営業利益	13	70	200
(営業利益率)	(1.1%)	(4.7%)	(10.0%)
経常利益	11	50	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1	20	—

純資産	439	486	－
有利子負債	934	903	－
自己資本比率	22.2%	23%	30%
ROE	0.3%	5%以上	－
ROIC	0.8%	4%以上	－
海外売上比率	23%	25%	35%

(金額単位：億円)	2020－2022 年度 実績（累計）	2023－2025 年度 計画（累計） G-STEP30 2nd
設備投資	224	200
減価償却	157	224
研究開発費	110	110

4. サステナビリティプラン

	優先課題	指標	2021年度(実績)	2025年度(計画)
Prosperity	①安全で安心な「暮らし」の実現	3つの暮らしに 貢献する素材の売上高	1.0倍(2019年度比)	1.6倍(2019年度比)
	②便利で快適な「暮らし」の実現			
	③環境と共生する「暮らし」の実現			
Planet	④環境と共生する企業活動の推進	CO2排出量	21%減(2013年度比)	24%減(2013年度比)
		産業廃棄物場外処理量	6%減(2019年度比)	8%減(2019年度比)
People	⑤人権の尊重	人権関連教育の実施率 (海外含む全グループ)	39%	20% (5年累計100%)
	⑥働きがいのある会社づくり	休業災害発生件数 (国内全グループ)	1件	0件
		健康経営優良法人認定 (ユニチカ及び一部グループ会社*)	-	認定
		女性管理職比率 (海外を含む全グループ)	5.9%	8%
	⑦ダイバーシティの推進	総合職本社新卒採用 女性比率(ユニチカ)	16%	30%
		男性の育休取得率 (国内全グループ)	31%*	50%
		中核人材プールの年次 レビュー実施率	---	100%
⑧サプライチェーンマネジメントの強化	CSR調達アンケート回答率 (主要取引先)	87% (2022年度実施)	80%	

*ユニチカ・日本エステル・ユニチカトレーディング・ユニチカテキスタイル・ユニチカガラスファイバー・ユニチカガーメンテックの6社

<計画に関する注意事項>

本資料における計画の将来予想に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等の結果は、今後様々な要因により予想及び計画と異なる可能性があります。